

FAにおけるオープン化の推進(FAオープン推進協議会)

事業概要

製造業オープン化

事業略称	FAOP	期間	1996～	予算元	メンバー会費	事業形態	任意
概要	FAオープン推進協議会(FA Open Systems Promotion Forum : FAOP)は、生産におけるデータ交換・設計・管理・制御などの情報プロセスを「これからのものづくり」環境に適合させるために、製造設備のコントローラ・製造情報・データ表現から 生産システム全体の構造に至る多くの側面で、オープンアーキテクチャに基づくニューテクノロジーの開発を推進し共通基盤技術の確立 を目指す。デジタルエコファクトリー専門委員会(DEcoF)では、工場全体・製造ライン・設計等の生産性と環境負荷を事前検証できるクラウド型システムの調査・研究を行う。						
ゴール	生産・製造に必要な様々な情報プロセス(設計・管理・制御・データ交換)と日本流の製造技術を、新しいICT環境と連携させるオープンな共通基盤技術を確立し、日本のものづくりを支援する。						

主な活動項目 (委員会／研究会方式、イベント)

2019年度 計画 [予算：2.5百万円]	2019年度 取組実績 [実績：2.5百万円]
✓ 運営委員会2回・企画部会 6 回開催 ✓ 新しい専門委員会の設立に向けた「これからのものづくり」に関する新規テーマの模索 ✓ 技術セミナー「これからのものづくり」開催 ✓ 工場見学会開催：三菱電機(株)福山製作所 他 ✓ DEcoF：射出成形ライン向けシステムの実証実験向け必要機能のシステム試作・試用の推進	✓ 運営委員会1回・企画部会 7 回を開催 ✓ 新しい専門委員会の設立に向けた「これからのものづくり」に関する新規テーマを模索 ✓ 技術セミナー「これからのものづくり」(3/16) →延期 ✓ 三菱電機(株)福山製作所の工場見学会を開催(2019/12/9) ✓ DEcoF：射出成形ライン向けシステムの実証実験向け必要機能のシステム試作・試用を推進